平成18年度0日総会平成18年8月12日 活動状況(主な行事)

「龍城球児」第10号発行平成19年3月19日 平成19年3月25日

新人部員父母会歓迎会19年5月5日

平成

(父母会主催)

平成19年7月1

夏の県大会背番号授与式1945年

収支決算書(平成18年8月1日~平成19年7月31日) 単位:円 収入の部 金 摘 支出の部 金 額 バット14本 ボール3D キャッチャー用具一式 千葉遠征費補助 前期繰越 911.285 部活動援助等 566,928 年会費 857,000 216名 コーチ派遣費 雜収入 百周年記念誌10冊 57,000 会報発行 105,630 沼津印刷 800部 百十周年記念球7個 卒業生入会式 45,000 図書券 15名分 小出選手県選抜台湾遠征祝儀 秋津副部長餞別 預金利息 100 静銀普通預金 慶弔費 32,500 会議費 35,000 総会 父母会総会 別納郵便2回 往復葉書1回 通信費 139,270 事務費 65,070 コーピー、封筒、事務補助 HP関係費 63,170 WADAX・(有)ブン 更新料 振込手数料1件 写真代 有慶館耐震補強寄付金 雑 費 54,095 内、故久保氏寄附金 500,000円 次期繰越 718,722 計 合 1,825,385 計 1,825,385 合

※送金料は各費目に含む

収支予算書(平成19年8月1日~平成20年7月31日)

過年度分 本年度分

14 202 名名

49千円

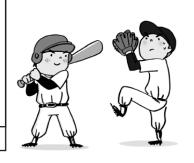
75所在不明

永眠者88名)

(平成19年7

単位:千円

	7-1	/2010 10/31	H 1/2020	1 7 7 3 0 1 F	٦/	+ 単位・1 口				
収入	の部	19年度予算	18年度決算	支出	の部	19年度予算	18年度決算			
前期繰越		719	911	部活動援助等		500	567			
年会費	}	900	857	(コーチ派)	世費含む)					
雑収入		50	57	会報発	行	85	106			
預金利	息	0	0	卒業生	入会式	42	45			
				慶弔費			32			
				会議費		50	35			
				通信費		140	139			
				事務費		50	65			
				HP関係	系費	57	63			
				雑 費		20	54			
				予備費		725	719			
				(次期繰越)						
合	計	1,669	1,825	合	計	1,669	1,825			



平成19年度を振り返って

会で県勢としては空前の快挙を成治神宮大会優勝と、三つの全国大夏の選手権大会ベスト4、秋の明 葉菊川高校が春の選抜大会優勝 にとって画期的な年となった。平成十九年は、本県高校野球 本県高校野球界

韮山高校野球部年報

OB会報

大会出場。 打ち切れず三安打に抑えられ、 の一年生エース庄司投手の速球を たが、七回に一点、 を奪われた。また、 秋の新チー に勝ったが 二年連続の 打線も常葉橋

韮山高校野球部OB会事務局

で優勝候補の筆頭に挙げられた第

ドの常葉橘と対戦。先発の

した。二回戦は、

常葉菊川と並ん

これで四年連続の初戦突破を果た

左腕神谷が六回まで〇点に押さえ

回戦で修善寺工業に敗れ、県大会本校野球部は、春季東部大会三

出場はならなかった。

夏の大会は 県大会

回戦で吉田に4対

100 1回戦

静岡新聞 平成19年9月23日

6421 極411 極472 3672

(計) (1)

4202390 振球接盗失残併

OB会情報

制球が良く、失点と はた。 せた。 打線も振るわりのミスが失点

ファーに快勝した。 一二死満塁とし、松木と北川 の連続適時打で3点を先 そつのない攻めで得点を重 ねた。先発神谷は変化球の は危なげない投球をみ

【評】序盤から着実に加

▽あしたか (第2試合)

韮そ

亜山が 快勝でつなく加点

校

小ま

7球は年

進化

そろそろ

WIRAYAMA WIRAYAMA

来春に 向括 けと

長 早 Ш

敏

部

頃の皆様方のご支援・ご協力に常

感謝してお ます

冬長 1 季打 7 練力 0 がセ さン こえ渡り、こ チ 渡り、 光の打ちに近年によってない選び 込定手 み着に

成果が出ています。
は東部5位、県大会は1回戦を無は東部5位、県大会は1回戦を無に勝ち抜き、静岡高校には完敗したが、この冬に何をすればよいしたが、この冬に何をすればよいと思っています。この大所帯を監督ひと思っています。この大所帯を監督ひとで指導しております。来夏はどんずればよいでおります。この大所帯を監督ひとで指導しております。来夏はどんずしたが、このをに何をすればよい。 たのでは がの大会 どんとさん

- L ょ

のたる

小雀浩一郎 監督 守備位置 Æ 名 学中食出 二塁手 植田駿一郎 修善寺 左翼手 久保田悠作 長井崎 遊擊手 小出光太郎 中伊豆 中伊豆 捕手 今野 真之 中堅手 朋史 杉本 函南 三塁手 函南 杉森 雄太 投 手 中島康太郎 宇佐美 捕手 長澤 大樹 韮 山 投 手 長谷川高秀 中郷 二塁手 卓也 三浦 長岡 一塁手 函南 宮本 暁 -墨手 武藤 貴大 三島南 三塁手 山本 祥太 清水南 田 マネージャー 越後 美穂 大

長

副部長

部

早川

寺田典生

敏

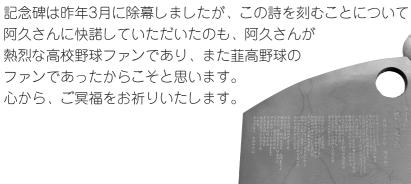
[聖]

阿久 悠さん 逝去

作詞家の阿久悠さんが、平成19年8月1日、70歳で逝去されました。 昨年の会報でもお知らせしましたが、本校野球部創部百十周年記 念碑に刻んだ、阿久さんの詩「敗れざる君たちへー奇跡ふたたび」 は、昭和25年の選抜大会に優勝した本校野球部への思いを、平成 7年夏の甲子園大会に出場した際に描いた作品です。

阿久さんに快諾していただいたのも、阿久さんが 熱烈な高校野球ファンであり、また菲高野球の

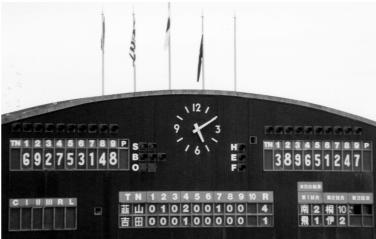
ファンであったからこそと思います。 心から、ご冥福をお祈りいたします。



第78回 都市対抗野球大会 JR東日本が準優勝

社会人野球の第78回都市対抗野球大会は、平成19年8月24日から東京ドームを舞台に開催され、 本校野球部OBの堀井哲也監督(高校32回卒)率いるJR東日本(東京都)が出場。初優勝を目指して 9月4日の決勝戦に臨んだが、東芝(川崎市)に7-5で惜しくも敗れ準優勝。

堀井監督は2005年(平成17年)、JR東日本の監督に就任したが、2001年(平成13年)の第72回大 会でも三菱自動車岡崎(岡崎市)の監督として準優勝を果たしている。



\$ 0) です

今後とも、皆のは確かです。 0 勝 負が近づ 雀 き 野 う 9 球

る円

応援し続け

た

心を一つに

寺田

典生

主 将 荒瀬 尚弥

日々励まし合い ジャ いながら努力を重 を含む四 名は

副部長

を表した。 を表した。 経験した事は、僕達に欠けているも のは何なのか考えさせてくれました。 のは何なのか考えさせてくれました。 の走塁、点を取りきるための打撃力 の向上など、全てが課題で日々「日 の向上など、全てが課題で日々「日 をして全員が心を一つにして目的達 成のために各自の役割を見つけ、協 力していく事の重要性を痛感してい ます。 経験した事は、僕達に欠けてい校に敗れてしまいましたが、大林季県大会では、二回戦で静 まい大静岡 会で高

> 部 長

早川

敏

服 この冬にチ ï **心** 毎日 ジを創りあげていきます。 Ĺ そ ・技・体の充実を目む日の努力を忘れずに成日の努力を高れずに成れ 、駄にせず、目でして春と夏の 歴史ある韮高野球に新 日標に向かった会ではチースの弱点を克

て飛躍、 なペ います。 続け、 今後とも応援よろしくお願い に心より感謝申し上げます。 ヤンスを無駄にせず、 毎年多く の方々の御支援、 そして します。 御協力 た

役 チ

	平成19年7月	~11月
試合日	韮高一対戦校	韮高一対戦校
7/31	7— (6(都立日野台)	11-11(都立日野台)
8/ 1	4- 6(清 水 康)	6- 10(清水原)
8/5	1— 17(田方農業)	6— 16(田方農業)
8/6	4— 🛭 (静岡学園)	6— 18(静岡学園)
8/8	1-12(山梨学院)	7— 17(山梨学院)
8/11	9-13(静 岡 康)	5-26(静 岡 康)
8/12	9— 🕰 (沼津工業)	1-16(市立沼津)
8/14	4-11(実践学園)	2— 16(実践学園)
8/19	12— 10(吉原商業)	秋季東部大会一回戦
8/26	7— (1) (富 吐 康)	秋季東部大会二回戦
9/2	6一 夕(三 島)	秋季東部大会三回戦
9/9	10- 10(富 士)	秋季東部大会5位決定戦
9/16	0- 18(池新畑)	1— 爬(池 新 佃)
9/17	4— 🛭 (横浜立野)	19— 6(熱 海)
9/22	6─ №(聖隷クリストファー)	秋季県大会一回戦
9/23	0-10(静 岡)	秋季県大会二回戦
9/24	12- 12(静 岡 西)	3— 17(静 1岡 1西)
10/2	8— 👂 (御殿場西)	2- 19(周 智)
10/7	3— 6(沼津商業)	13— 19(庵 原)
10/8	6一 紀(三 島)	
10/13	5— ❷(藤 岐 康)	1— 8(掛 引)西)
10/14	7— ੴ(御殿場南)	4— <i>B</i> (御殿場南)
10/20	4— 18(平塚工科)	5— 4(平塚工科)
10/21	1- 6(大 仁)	6- 17(清水商業)
10/28	5— ❷(田方農業)	
11/ 3	0- 例(三 島)	三島田方大会
11/ 4	4-6(八圧俘)	6- 8(八 任 仔)
11/11	6— ❷(清水工業)	1— 8(掛 側 康)

-/ L=		7/11 9/			- BJUNIX			78 77				
監整	至	小雀浩一郎										
守備位置	氏	名	学年	出身	中学	守備	位置	氏	名	学年	出身	中学
左翼手	荒洌	預 尚弥	3	逐	有東	遊粵	隆手	新井	健太	2	ф	郷
右翼手	石井	‡ 辰仁	3	対	島	投	手	飯田	航輝	2	中信	見
中堅手	稲芽	葉 達也	3	天	城	_ 5	とま	飯田	雅貴	2	長	岡
一塁手	越往	後 貴善	3	大	田	投	手	石井	達也	2	逐	南
左翼手	大坝	え 亮介	3	函图	有東	三星	置手	内田	泰弘	2	須	Ш
三塁手	尾山	奇 裕樹	3	中信	尹豆	— §	置手	大沼	智久	2	三島	島南
投手	神名	崇	3	Ш	\Box	右翼	翼手	大前	ī 俊介	2	三島	計北
三塁手	北川	ll 諒	3	小	嵐	右翼	翼手	神田	遼	2	錦	\Box
左翼手	小は	反 拓也	3	長	泉		と手	小池	拓也	2	静	浦
一塁手	杉L	□ 陽人	3	静	浦	中里	至手	小林	哲也	2	三島	島南
右翼手	鈴ス	大 元	3	逐	南	中雪	圣手	杉本	大樹	2	三島	計北
捕手	谷川	貴洋	3	北	上	中雪	圣手	杉山	J幸太郎	2	清	水
左翼手	濱村	寸 征雄	3	静	浦	三星	野	鈴木	拓也	2	長	泉
捕手	松ス	卜健太朗	3	逐	南		野	土屋	祥大	2	大	仁
三塁手	水起	或 大貴	3	Ш	\Box	左翼	軍手	中泺	青海	2	Ш	\blacksquare
一塁手	村_	上 裕麻	3	伊瓦	東南	投	手	長崎	卓史	2	ф	郷
中堅手	山 ₂	ト 翔大	3	中	郷		野	日高	稜	2	中信	尹豆
投 手	渡汕	7進太郎	3	錦	\Box	遊粵	學手	又平	峻介	2	錦	\blacksquare
右翼手	和E	日 亮介	3	熱	海	右翼	軍手	宮内	孝浩	2	三島	島南
マネージャー	佐藤	藤由梨菜	3	伊瓦	東南	投	手	八木	龍一	2	韮	Ш
マネージャー		中阿沙美	3	三島	島南	左翼	翼手	矢田	貴宏	2	韮	Ш
マネージャー	平E	B 盟	3	長	岡	捕	手	山下	貴大	2	中	郷
						投	手	山辽	2 太平	2	三島	計北
						マネー	ジャー	山山本	夏宝	2	Æ	朌

捕	手	松木鱼	建太朗	3	逐	南	_	墨手	土	屋	祥	¥	2	大	仁
三	塁手	水越	大貴	3	Ш	\Box	左	翼手	中:	沢	青》	毎	2	Ш	\Box
!	塁手	村上	裕麻	: 3	伊耳	東南	投	手	長	崎	卓	史	2	中	郷
中!	堅手	山本	翔大	: 3	中	郷	_	塁手	В	高	ŧ	夌	2	中信	見
投	手	渡辺近	生太郎	3	錦	\Box	遊	擊手	又.	<u>\</u>	峻	介	2	錦	\Box
右	翼手	和田	亮介	3	熱	海	右	翼手	宮	内	孝》	告	2	三島	島南
マネ-	-ジャー	佐藤E	h梨菜	3	伊夏	東南	投	手	八;	木	龍-	_	2	韮	Ш
マネ-	-ジャー	田中的	可沙美	3	三島	島南	左	翼手	矢	\Box	貴沒	宏	2	韮	Ш
マネ-	-ジャー	平田	盟		長	岡	捕	手	Ш	下	貴:	大	2	中	郷
							投	手	Ш:	辺	太	平	2		計北
							-	-ジャー	<u>Ш</u> :	本	夏	‡	2	長	出
							, ı	- 1							
			<u>17</u>	成っ	つ年	一								- 1	
		→→ 244 <u>C</u>		成2			言	t合-	予定	:表					
月3	8(+)	対 戦	校	成2	0年	度			元章]表	場		備	考	
月 3	8(土)	静岡	校東				言	t合-	予定	表	場東				
	8(土)	静岡沼津市	校 東 市立				言	t合-	予定	三表	場立				
	8(±) 9(日) 16(日)	静岡	校東				言	t合-	予 定	三表	場東立南				
	8(土) 9(日) 16(日) 20(木)	静岡沼津「磐田熟	校 東 市立 南		対	戦	校	t合-	子 京 会 静 沼 湾 磐 韮 1	三表 岡 津市	場 東立 南場				
	8(±) 9(日) 16(日)	静岡沼津「磐田	校 東 市立 南		対		校	t合-	会 静 沼 整 韮 沼	!表	場東立南場業				
	8(土) 9(日) 16(日) 20(木) 22(土)	静 岡沼津市磐田熟	校東市立南海		対	戦	校	t合-	会 静 沼 整 韮 沼	2表 岡市田球商	場東立南場業		備		
	8(±) 9(∃) 16(∃) 20(★) 22(±) 23(∃) 29(±) 30(∃)	静岡沼津「磐田熟沼津雨相模	校東市立南海		対	戦	校	t合-	会 静 沼 整 韮 沼	2表 岡市田球商	場東立南場業	春冬	備	考	
	8(±) 9(日) 16(日) 20(木) 22(生) 23(日) 29(±) 30(日) 19(±)	静岡沼津「磐田熟沼津雨相模	校東市立南海		対	戦	校	t合-	会 静 沼 整 韮 沼	国市田 山津山	場東立南場業	春冬	備	考 B大会	
3	8(±) 9(日) 16(日) 20(木) 22(生) 23(日) 29(±) 30(日) 19(±) 26(±)	静岡田 沼津田 熟沼津様 ● 藤枝 三島	校東方立南海寨原西北		対	戦	校	t合-	予 定	(東田) (東田) (東田) (東田) (東田) (東田) (東田) (東田)	場東立南場業場西定	春冬	備	考 B大会	
3	8(±) 9(日) 16(日) 20(木) 22(±) 23(日) 29(±) 30(日) 19(±) 26(±) 29(火)	静岡 宮津田 熟 津 郡 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村	校東立南海業原西北田		対	戦	校	t合-	今 章 静沼磐	大 岡市田球商球 枝 新	場東立南場業場西定田	春冬	備	考 B大会	
3	8(±) 9(日) 16(日) 20(木) 22(±) 23(日) 29(±) 30(日) 19(±) 26(±) 29(火) 3(±)	静岡河 等 田 熟 沼 津 模 像 三 忠 斯 原 原	校東立南海業原西北田業		対	戦	校	t合-	分	大 岡市田球商球 枝 新商	場東立南場業場西定田業	春冬	備	考 B大会	
3	8(±) 9(B) 16(B) 20(x) 22(±) 23(B) 29(±) 30(B) 19(±) 26(±) 29(W) 3(±) 4(B)	静 岡 〒 宮 磐 瀬 津 郡 樓 樓 島 新 原 岡 市 静 岡 市 南 岡 市 村 市 村 市 市 田 市 市 田 市 市 田 市 市 田 市 市 田 市 市 田 市 市 田 市 市 田 市 市 田 市 市 田 市 市 田 市 市 田 市 市 田 市 田 市 市 田 市 市 田 市 田 市 田 市 田 市 田 市 田 市 田 市 田 市 田 市 田 市 田 市 田 市 田	校東立南海紫原西北田紫紫		対	戦	校	t合-	大 会静沼磐	1 大 岡市田球商球 核 新商商	場東立南場業場西定田業業	春冬	備	考 B大会	
3	8(±) 9(日) 16(日) 20(本) 22(±) 23(日) 29(±) 30(日) 19(±) 26(±) 29(火) 3(±) 4(日) 5(月)	静 岡 清 田 瀬 津 模	校東立南海業原西北田業業業		対	戦	校	t合-	子	1 大 岡市田球商球 核 新商商農	場東立南場業場 西定田業業業	春多	備	考 B大会 B大会	
3	8(±) 9(日) 16(日) 20(木) 22(生) 23(日) 29(±) 30(日) 19(±) 26(±) 29(火) 3(±) 4(日) 5(月) 10(±)	静 岡 河 宮 磐 瀬 沼 増 模 巻 瀬 沼 棹 棒 三 池 声 原 岡 方 津 田 沼 田 沼 田 沼 田 沼 田 沼 田 沼 田 沼 田 沼 田 沼 田	校東立南海業原西北田業業業東		対	戦	校	t合-	子	1 大 岡津田山津山 枝 新商商農	場東立南場業場 西定田業業業東	春多	備	考 B大会 B大会	
3	8(±) 9(B) 16(B) 20(*) 22(±) 23(B) 29(±) 30(B) 19(±) 26(±) 29(½) 3(±) 4(B) 5(月) 10(±) 11(B)	静 岡 沼津 電 田 教 津 標 世 藤 枝 島 新 原 岡 方 津 恵 田 沼 海 原 岡 方 倉 田 沼 海 岡 四 沼 神 岡 四 沼 神 岡 四 四 河 東 岡 四 四 河 東 岡 四 四 河 東 岡 四 四 河 東 岡 四 四 河 東 岡 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四	校東立南海業原西北田業業業東國		対	戦	校	t合-	子 会静沼磐韮沼韮 藤未池古静田沼静	東田山津山 枝 新商商農津学	場東立南場業場 西定田業業業東園	春季春季	備	考 B大会 R大会	
3	8(±) 9(B) 16(B) 20(*) 22(±) 23(B) 29(±) 30(B) 19(±) 26(±) 29(±) 3(±) 4(B) 5(f) 10(±) 11(B) 18(B)	静 岡 沼 磐 熟 津 様 整 熟 津 様 様 島 新 原 原 岡 島 部 田 万 瀬 津 徳 田 万 瀬 津 徳 田 万 瀬 津 徳 田 万 瀬 東 雪 恵 田 万 瀬 東 雪 恵 島	校東立南海業原西北田業業業東國南		対	戦	校	t合-	会静 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	大 岡市田球商球 枝 新商商農津学	場東立南場業場 西定田業業業東園校	春季春季	備	考 B大会 R大会	
3	8(±) 9(日) 16(日) 20(本) 22(生) 23(日) 29(±) 30(日) 19(±) 26(±) 29(火) 3(±) 4(日) 5(月) 10(±) 11(日) 18(日) 20(火)	静 沼 響	校東立南海業原西北田業業東國南東		対	大明	校	t合-	入 会静沼磐韮沼韮 藤未池古静田沼静本未	東田山津山 枝 新商商農津学	場東立南場業場 西定田業業業東園校定	春季春季	備	考 B大会 R大会	
3	8(±) 9(B) 16(B) 20(*) 22(±) 23(B) 29(±) 30(B) 19(±) 26(±) 29(±) 3(±) 4(B) 5(f) 10(±) 11(B) 18(B)	静 岡 沼 磐 熟 津 様 整 熟 津 様 様 島 新 原 原 岡 島 部 田 万 瀬 津 徳 田 万 瀬 津 徳 田 万 瀬 津 徳 田 万 瀬 東 雪 恵 田 万 瀬 東 雪 恵 島	校東立南海業原 西北田 紫業業東國南東業		対	戦	校	t合-	入 会静沼磐韮沼韮 藤未池古静田沼静本未	表 岡市田球商球 核 新商商農工学 工	場東立南場業場 西定田業業業東園校定	春季春季	備	考 B大会 R大会	

静岡市商

本校清水東本校。

現

戦 績 表

今年度は、春季大会で修善寺工業 しい敗戦を喫したことから始まり ム状態も悪く苦し 校との力の差を実感させられた状名回戦で静岡高校に敗れ、民体2回戦で静岡高校に敗れ、民人会出場を果たしてくれました。 に現在、 冬にチー ます 春、 5在、下級生が努力を継夏には県の上位校を倒 チーム全体のレベルアップを図り、 の力の差を実感させられました。 し戦で静岡高校に敗れ、県上位 回戦で静岡高校に敗れ、県上位 の力の差を実感させられました。し 努力を継続 せるよう して

僕

61

(磐田南)(静岡東

岡

備考

(富士学苑

をし

戦

平成十九年

11/18

4- 17(富士宮東)

2- 图(袋井商業)

程よろしくお願い申し上げます。 今後とも宜しく御指導、 御支援

0

に借り

い練習試合が続きました。

L

かし、

月はじめの慶応高校との練習試合で、

4と敗れはしたもの

0)

強豪校と

御協力をありがとうございます。いつも温かいご指導と多大なる御苦

いご指導と多大なる御支援

会の皆様におかれましては

平

成

19年度を振り返って

監

督

小雀浩一郎



三年間を振り返っ 7

主 将

植田

駿

郎

ができました。毎日充実した環境で野球をすること 年 も多くの御尽力、 御声援により、

たものの見方、考え方が変わり、視野肉体的にも精神的にも成長でき、ま 韮山高校の野球部としての三年間で、

(伊東商業)

6

(御殿場南)

盟 盟

年生の力によるところが大きく、

ドと互角に戦えたことは

おいて自分が幸せな生活がで野球のことだけではなく全て が優勝し、目標が見えやすくなった子園では僕たちの目指すような高校とはできませんでしたが、昨年の甲 ことを期待しています。 野球を全国の人々に披露してく 高の野球で日本一になり、真の高校となったと思います。後輩たちが韮 たちの心に刻まれています。 たが、 たことは、 僕が三年間で一番変わ 最後の夏の大会では結果を残すこ 、々げ 支えてくださ そうになったこともあり ました。 四人全員最後までやり 今自信と誇りとな 僕たちに最高 ができました。 せな生活ができるこ Oの理想とする野球なし、皆で意見を出し いことも れ たことは 僕たち 0) あり つ ź し 面 'n て 抜

る

東央

| 9 | 3 | 2 | 27 | 20 | 13 | 12 | 5 | 4 | 3 | 29 | 28 | 21 | 15 | 7 | 2 | 31 | 28 | 27 | 24 | 18 | 17 | 10 | 日

富岳

館

12 3

(伊東商業)

3

新

(修善寺)

春季東部大会3回戦

(府中工

3-6(府中工業)

(府中工業)

K

西

龍城祭招待試合

になるように力強く生きていきます。 として、これからの人生を、自分のされます。 韮高野球で培った力を糧されます。 韮高野球で培った力を糧として、これからの人生を、自分のとして、これからの人生を、自分のになるようにとです。 野球が終わってか 先生方、 とを実感、そして感謝できるように がとうござい 親に深く感謝申 COBの方々、 の三年間を し し 上 げ の

4(伊豆中央)

伊豆の国市市長杯 伊豆の国市市長杯 伊豆の国市市長杯

4(吉原商業

4 | 15 | 4

(吉原商業)

13 6

(横須

(横浜戸

(横浜戸塚

- 7 (藤 枝 津 中 - 6 (焼津中 - 7 (藤 枝 津 - 7 (藤 枝 北 + 7 (春 大 5 (4)))))))))))))))))

-9(横浜立野) -2(焼津中央) -7(静 岡 西) -5(藤 枝 西)

東南西

大 清 水 清 水 東 秦 野

990/053H7148

で先制し、

四回は二死満塁

好投で接戦を制した。

二回に植田の石前適時打

点0020100010 安002210101120 安002210101120 安002210101120 安0020100010

35104

吉

韮

▽あしたか (第3試合)

田 0 1 山

▽三塁打

並▽

投

中島

蓮 杉本

▽試合時間

2時間9分

韮

初戦突破だ

Щ

標

(右)鈴木 (控)神谷

(遊)小出光太郎3 (左) 久保田悠作 3 (中)杉本 朋史3 元 2 崇 2 (〃)長谷川高秀 3 (〃)長澤 大樹 3 ¦ (*)武藤 貴大3 L (*)三浦 卓也3 L (*)山本 祥太3 L (*)北川 諒2 L (〃)松木健太朗2 (*)山本 祥大 2 (〃)稲葉 達也2 (〃)新井 健太1

職職 守田 典生 監督 小雀浩一郎 (投)中島康太郎 3 (捕)今野 真之 3 (一)宮本 暁 3 ◎(二)植田駿一郎 3 (三)杉森 雄太 3

部長 早川 敏 副部長 寺田 典生

の力 ネット裏より | 言

「野球部員である前に、ま 節『勁くますぐに飾りなく』
す高校生であれ」監督の高校 の姿勢がそれぞれに定着した。
すいている。子供達は野球が全 時だ。本物の高校野球は何たう。てではないが、全ての考え方、るかを示せ!己を信じ、仲間っム 行動は野球に通じる事を充分 を信頼し、「執念」を合い言いば、に理解し、韮高野球を追求し 葉に、いざ進め戦いの舞台へは初 続けた。秋季県大会のもの足 (父母会会長 植田泰武) なさを、春季大会にぶつける事はできなかったが、3年生は最後の公式戦に向けて胸

を 最後の活動である。ひとりの力 マ を 最後の活動である。ひとりの力 マ で取り戻すという強い気持ち い で取り戻すという強い気持ち い であり戻すという強い気持ち い であり戻すという強い気持ち い であり戻すという強い気持ち い でありに大会へ行こう。目標は初 は し をしに大会へ行こう。目標は初 は し をしに大会へ行こう。目標は初 は で 戦を勝利すること、まずは初戦 な で 変破である。

【評】韮山が先発中島の 暴 から今野の中前打で2点を りイダーを混ぜ、相手に的 が、その後は危なげのない が、その後は危なげのない ライダーを混ぜ、相手に的 を絞らせなかった。 可以降無安打と振るわなか回以降無安打と振るわなか時間は先発坂田が粘りの

計 [菲]

2830 76163110 振球犠盗失残併 3230150 【吉】

317434321213233 31743434321213233 327434321213233 **1**00000050H000 村中村松桝小坂松杉桜大

計

をやってのけた。韮山打線右腕・庄司が見事に大仕事

けてのマウンドに奮い立っした。 園にいけるのなら任せる」。 充実した投手陣を誇る常葉 を告げられたのは、試合3 し、三塁すら踏ませなかっを散発3安打に抑えて完封 小林監督から初戦の先発

かった」という初回。か「緊張してよく分か 初戦のプレッシャ 「緊張してよく分からな 先頭



2963

3030

1 4 8

葉仁中舘上渡杉土広庄

計

計

【常】 2130130 振球犠盗失残併 5100441 【韮】

注目の常葉橘1年 球で二つの見逃 ると落ち着きを取り戻 たが、 三回には、 後続を3-し三振を奪

安定した投球を披露した。 二回からは見違えるように きなり四球を与え 伸びのある直 人で打ち取

塁踏ませず を散発3安打に抑えて、反 うと、内 撃の糸口を与えなかった。 いたのでを1失点でしのぐ好投を を低めにでを1失点でしのぐ好投を を低めに対象のに対象のが、回ま 振り返る かできなかった。 いたので 撃の糸口を与えなかった。 いたので しょう かんしょう はんしょう しょう はんしょう はんしょく いた。小林監督も「下半身が使えるようになって直身が使えるようになって直題の克服に目を細めた。 題の克服に目を細めた。 をでするようになって直がなが出てきた」と課題の方服に目を細めた。 を低めに集め、凡. きた」。」 て投げたボ 汁をなめた。

静岡新聞

▽二塁打

上田 (常) ▽野

今野 (韮)

華 0000 常葉橋 0000

0 3

▽草薙 (第1試合)

田、渡辺の連打で2点を加一る直球を武器に、韮山打線を先制すると、九回にも上一えた。先発圧司は伸びのあ

平成19年7月24日

常葉橘

号18は、 全試合を達成している背番 。常葉橘中時代に完にいくようになって 初めての夏で確か -ルが、構えた「三振を狙っ



いたのでよかった」と自うと、中盤は「腕が振れ 凡打の山を い変化球

- 5 **-**

-4-